

安全データシート

ページ: 1/9

BASF 安全データシート

日付 / 改訂: 21.05.2016

製品: MasterKure 106 / マスターキュアー 106

バージョン: 3.1

(30601089/SDS_GEN_JP/JA)

印刷日 05.11.2016

1. 製品及び会社情報

MasterKure 106 マスターキュアー 106

用途: 建設用化学品

会社名:

BASFジャパン株式会社

東京都港区六本木6丁目10番1号

電話番号: +81 3 3796-5111

FAX番号: +81 3 3796-4111

緊急連絡先:

電話番号: +81 3 5410-0226

2. 危険有害性の要約

【GHS分類】:

本製品は、GHS分類基準に該当しない。

【GHSラベル要素】:

本製品は、GHS基準により有害性警告表示を必要としない。

他の危険有害性:

この項に、有効な情報の記載がある場合、それは、GHS分類の結果ではなく、物質もしくは混合物の総合的な危険性に寄与する可能性があるGHS分類以外の危険性に関するものである。

3. 組成及び成分情報

化学特性

単一製品・混合物の区別: 混合物

混合成分: 添加剤, ワックス, 水溶液

有害性は特になし。

危険有害成分

パラフィンワックス (固形パラフィン)

含有量 (W/W): $\geq 10\%$ - $< 20\%$

CAS番号: 8002-74-2

化審法番号: (2)-10

労働安全衛生法: (2)-10

酢酸

含有量 (W/W): $< 1\%$

CAS番号: 64-19-7

化審法番号: (2)-688

労働安全衛生法: (2)-688

引火性液体: 区分 3

皮膚腐食性/刺激性: 区分 1A

眼に対する重篤な損傷性/刺激性: 区分 1

4. 応急措置

[一般的なアドバイス]:

救急隊員は自身の安全に注意を払うこと。汚れた衣服は直ちに置き替える。

[吸入した場合]:

蒸気/エアゾールを吸入して具合が悪くなった場合、新鮮な空気の場所へ移動させ、医師の診察を受けること。

[皮膚に付着した場合]:

皮膚に付着した場合、直ちに水と石鹼で十分に洗い流す。いかなる場合にも有機溶剤を使用してはいけない。刺激が続くようであれば、医師の診察を受けること。

[眼に入った場合]:

直ちにまぶたを開き流水で15分以上洗い流した後、眼科医の診察を受ける。

[飲み込んだ場合]:

直ちに口をすすぎ多量の水を飲ませた後、医者の手当を受ける。中毒情報センターまたは医師の指示がない限り、吐かせないこと。

[医師に対する特別な注意事項]:

症状: 最も重要な症状や影響はラベル (第2章を参照) や第11章に記載されている。

BASF 安全データシート
日付 / 改訂: 21.05.2016
製品: MasterKure 106 / マスターキュアー 106

バージョン: 3.1

(30601089/SDS_GEN_JP/JA)

印刷日 05.11.2016

処置: 症状に応じて処置(洗浄・機能回復)を講じる。特に解毒剤なし。

5. 火災時の措置

[適切な消火剤]:

泡, 噴霧水, 粉末, 二酸化炭素

[使ってはならない消火剤]:

棒状放水

[特有の危険有害性]:

二酸化炭素, 一酸化炭素, 有害な蒸気, 窒素酸化物, ヒューム/煙, カーボンブラック

[消火を行う者の保護具]:

自給式呼吸器を着用すること。

[追加情報]:

燃焼物および火災条件により危険度が変わる。火に暴露された場合は、噴霧水によって容器を冷却する。汚染された消火用水を別途回収すること。下水または廃水処理施設に流さないこと。汚染された消火用水は、法令に従い処分すること。

6. 漏出時の措置

[人体に対する注意事項]:

蒸気/エアゾル/スプレーミストを吸い込んではいけない。眼/顔面用の保護具を着用すること。もしも、高濃度の蒸気に曝露されたら、直ちにそこを離れること。保護具を着用する。適切な安全衛生管理方法に従って取り扱うこと。

[環境に対する注意事項]:

容器に汚染水/消火用水を取り集める。排水溝等に流出させない。

[封じ込め及び浄化の方法及び機材]:

少量の場合: 不活性な吸収材(砂、土等)を使用して回収すること。定められたように、汚染された物質を廃棄する。

大量の場合: ポンプで容器に回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

[取扱い]

エアゾルを発生させない。ミスト/蒸気の吸入を避けること。皮膚との接触を避ける。適切に使用する場合、特別な対策は必要ない。

BASF 安全データシート

日付 / 改訂: 21. 05. 2016

製品: MasterKure 106 / マスターキュアー 106

バージョン: 3.1

(30601089/SDS_GEN_JP/JA)

印刷日 05.11.2016

[保管]

適切な包装容器材料: カーボンスチール(鉄)

適切な包装容器材料: 高密度ポリエチレン (HDPE)

保管条件に関する追加情報: 出荷容器のまま、換気が十分な乾燥した冷暗所において、点火源、熱または炎から離して保管すること。直射日光を避ける。

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度

酢酸, 64-19-7;

STEL (short term exposure limit : 短時間 15 ppm (ACGIHTLV))

TWA (time weighted average : 時間加重平均) 10 ppm (ACGIHTLV)

TWA (time weighted average : 時間加重平均) 25 mg/m³ ; 10 ppm (日本産業衛生学会 職業ばく露限度(JP))

【保護具】

[呼吸用保護具]:

呼吸保護具 (換気の悪い場合) 複合フィルターEN14387タイプABEK (有機、無機、酸性無機及びアルカリ性化合物のガス/蒸気)

[手の保護具]:

不浸透性手袋

合成ゴム製手袋

種類が多岐にわたるため、製造業者が指示した方法を遵守すること。

[眼の保護具]:

サイドシールド (フレームゴーグル) (EN 166準拠) 付き安全眼鏡

[皮膚及び身体の保護具]:

軽量の保護衣

[一般的な安全及び衛生対策]:

ガス/蒸気/エアゾールを吸入しないこと。皮膚、眼、衣服への接触を避ける。暴露を避けること。使用前に個別の説明書入手すること。適切な安全衛生管理方法に従って取り扱うこと。上下一体型作業衣の着用が望ましい。作業中は、飲食や喫煙をしない。作業後に手洗い、洗眼をする。作業後に皮膚を洗浄し、皮膚保護剤を塗布すること。手袋は使用前に定期的に点検すること。小穴がある場合など、必要に応じて手袋を交換すること。

9. 物理的及び化学的性質

形状:	液体
色:	白色
臭い:	ワックス状
臭いのしきい値:	適用情報なし
pH:	5 - 8.5 (20 ° C)
:	
沸点:	本品については試験していない。 約 100 ° C (1,013 bar)
引火点:	> 100 ° C
蒸発率:	適用せず 決められていない。
燃焼性 (固体/ガス):	引火性ではない。
熱分解:	通常の取扱い条件下で危険分解物なし。
自己発熱性:	自己発熱性物質ではない。
爆発危険有害事項:	爆発性なし。
火災を引き起こす性質:	火災伝播性はない。
蒸気圧:	本品については試験していない。
密度:	0.98 - 0.99 g/cm ³ (20 ° C)
嵩密度:	適用せず
相対蒸気密度 (空気):	適用せず 決められていない。
水に対する溶解性:	易溶
水混合性:	可溶 (例 : >=90%)
湿度測定:	非吸湿性
粘度:	決められていない。

BASF 安全データシート
日付 / 改訂: 21. 05. 2016
製品: MasterKure 106 / マスターキュアー 106

バージョン: 3.1

(30601089/SDS_GEN_JP/JA)

印刷日 05.11.2016

その他の情報:
必要に応じ、この章にその他の物理的、化学的パラメーターの情報が記載される。

10. 安定性及び反応性

[避けるべき条件]:
製品安全データシートの第7項の取り扱い及び保管上の注意を参照すること。

熱分解: 通常 of 取扱い条件下で危険分解物なし。

[混触危険物質]:
強酸, 強塩基, 強酸化剤, 強還元剤

金属の腐食: 金属に対する腐食性なし。

[危険有害な分解生成物]:
製品は取扱説明書に従って貯蔵すれば安定である。

通常 of 取扱い条件下で危険分解物なし。

11. 有害性情報

急性毒性

急性毒性の評価:
単回の経口摂取であれば、実質上毒性はなし。吸入による毒性は実質上なし。単回の皮膚付着であれば、実質上毒性はなし。入手可能なデータに基づく、分類基準に該当しない。本品は未試験である。本記述は、各成分の特性に基づくものである。

刺激性

刺激性作用の評価:
意図的な使用と適切な取扱をすれば、刺激性はないと考えられる。入手可能なデータに基づく、分類基準に該当しない。

呼吸器感作性又は皮膚感作性

感作性の評価:
皮膚感作の可能性に関する証拠はない。入手可能なデータに基づく、分類基準に該当しない。本品は未試験である。本記述は、各成分の特性に基づくものである。

生殖細胞変異原性

変異原性の評価:
化学構造から、そのような有害作用はないことが示唆される。入手可能なデータに基づく、分類基準に該当しない。

発がん性

発がん性の評価:

化学構造から、そのような有害作用はないことが示唆される。入手可能なデータに基づくと、分類基準に該当しない。

生殖毒性

生殖毒性の評価:

化学構造から、そのような有害作用はないことが示唆される。入手可能なデータに基づくと、分類基準に該当しない。

発生毒性

催奇形性の評価:

化学構造から、そのような有害作用はないことが示唆される。入手可能なデータに基づくと、分類基準に該当しない。

反復投与毒性と特定標的臓器毒性、反復ばく露

反復投与毒性の評価:

本品は未試験である。本記述は、各成分の特性に基づくものである。

その他該当する毒性情報

現在までの経験及び知見では当製品は諸注意を守って取り扱う限り健康を害しない。本品は未試験である。毒性に関する記述は、各成分の特性に基づくものである。

12. 環境影響情報

環境毒性

水生生物に対する毒性の評価:

入手可能なデータに基づくと、分類基準に該当しない。水生生物に対して急性の有害性はほとんどないと考えられる。

移動性

環境区分間の輸送評価:

データなし。

生体蓄積性

生体蓄積性の可能性評価:

環境への流出を避けること。

[追加情報]

BASF 安全データシート
日付 / 改訂: 21. 05. 2016
製品: MasterKure 106 / マスターキュアー 106

バージョン: 3.1

(30601089/SDS_GEN_JP/JA)

印刷日 05.11.2016

その他の環境毒性情報:

前処理なしに河川等に流してはならない。本品は未試験である。環境毒性に関する記述は、各成分の特性に基づくものである。

13. 廃棄上の注意

国のまたは地方の法定事項に従うこと。

残渣は、この物質/製品と同様の方法で廃棄しなければならない。

[汚染された容器]:

汚染された包装から内容物を可能なかぎり取り除き、包装を完全に浄化した上でリサイクルに回すこと。

14. 輸送上の注意

国際陸上輸送:

輸送規則では危険有害性物質に分類されていない

海上輸送

IMDG

輸送規則では危険有害性物質に分類されていない

Sea transport

IMDG

Not classified as a dangerous good under transport regulations

航空輸送

IATA/ICAO

輸送規則では危険有害性物質に分類されていない

Air transport

IATA/ICAO

Not classified as a dangerous good under transport regulations

15. 適用法令

消防法: 非危険物

パラフィンワックス (固形パラフィン)

労働安全衛生法

通知対象物

パラフィンワックス (固形パラフィン)

酢酸

労働安全衛生法

表示物質

プロパン-1, 2-ジオール

化審法

優先評価化学物質

< 5.0 %

その他の規則

もしも、このSDSの他の章に記載されていない法的情報がある場合には、この章に記載されます。

16. その他の情報

左余白の縦線は前バージョンからの改訂部分を示す。

本安全データシートに含まれるデータは、当社の最新の知識及び経験に基づいて製品を安全性基準の観点からのみ説明するものであり、製品の特性（製品規格）を説明するものではありません。また、当該製品が特定の目的に適した性能・特性を有しているか否かを判断するためのものでもありません。本製品の使用者は自己の責任において製品に関わる特許等の所有権を尊重し現行の法律及び規則を遵守して下さい。